



IP8800/S2200

IP8800/SS1250

IP8800/SS1240

NEC IP8800/S2200・IP8800/SS1250・IP8800/SS1240

ハードウェア取扱説明書訂正資料

n はじめに

本資料は、IP8800/S2200・IP8800/SS1250・IP8800/SS1240 ハードウェア取扱説明書 (Copyright (c) 2008, 2012, NEC Corporation. All rights reserved.) の訂正内容について説明するものです。

本装置をご使用になる時は、この資料を必ずお読みください。

本資料の対象となるマニュアル一覧を以下に示します。

項番	マニュアル名称	マニュアル番号	発行
1	NEC IP8800/S2200・IP8800/SS1250・IP8800/SS1240 ハードウェア取扱説明書	IP8800SS1240-H001-70	2012 年 7 月

商標一覧

- ・ Ethernet は、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- ・ GSRP は、アラクサラネットワークス株式会社の登録商標です。
- ・ Microsoft は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corp.の登録商標です。
- ・ Windows は、米国およびその他の国における米国 Microsoft Corp.の登録商標です。
- ・ イーサネットは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- ・ そのほかの記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

n ご注意

この資料は、改良のため、予告なく変更する場合があります。

n 発行

2013 年 11 (初版)

n 著作権

Copyright (c) 2013, NEC Corporation. All rights reserved.

n変更履歴 （初版）

項番	章・節・項・タイトル	追加・変更内容
-	新規作成	・ IP8800SS1240-H001-70 に対する訂正内容を作成しました。

目 次

3 インタフェースケーブルおよび端末の準備	5
3.1 インタフェースケーブル, 端末の接続	5
5 初期導入時に必要な操作.....	6
5.2 初期導入時に必要な動作	6
5.2.2 初期導入時の操作概要	6
付録.....	7
付録 B ネットワークインタフェースの物理仕様	7
付録 B.4 イーサネット 1000BASE-X インタフェース	7

3 インタフェースケーブルおよび端末の準備

3.1 インタフェースケーブル, 端末の接続

SFP-LX の注記 (*3) を下記のように訂正します。

【訂正前】

表 3-1 インタフェースケーブル, 端末接続ケーブル

ポート/スロット	トランシーバ	インタフェース	ケーブル	コネクタ
(省略)	(省略)	(省略)	(省略)	(省略)
SFP スロット	(省略)	(省略)	(省略)	LC2 芯 コネクタ
	SFP-LX	1000BASE-LX	マルチモード光ファイバケーブル *3 (コア/クラッド径 =50/125 μm)	
			マルチモード光ファイバケーブル *3 (コア/クラッド径 =62.5/125 μm)	
			シングルモード光ファイバケーブル (コア/クラッド径 =10/125 μm)	
(省略)	(省略)	(省略)	(省略)	(省略)

*1 (省略)

*2 (省略)

*3 1000BASE-LX でマルチモード光ファイバを使用する場合, 光ファイバによっては BER(ビット・エラー・レート) が上昇することがあります。このような場合には, モード・コンディショニング・パッチコードを使用することで, 問題なく通信することができます。

【訂正後】

表 3-1 インタフェースケーブル, 端末接続ケーブル

ポート/スロット	トランシーバ	インタフェース	ケーブル	コネクタ
(省略)	(省略)	(省略)	(省略)	(省略)
SFP スロット	(省略)	(省略)	(省略)	LC2 芯 コネクタ
	SFP-LX	1000BASE-LX	マルチモード光ファイバケーブル *3 (コア/クラッド径 =50/125 μm)	
			マルチモード光ファイバケーブル *3 (コア/クラッド径 =62.5/125 μm)	
			シングルモード光ファイバケーブル (コア/クラッド径 =10/125 μm)	
(省略)	(省略)	(省略)	(省略)	(省略)

*1 (省略)

*2 (省略)

*3 1000BASE-LX でマルチモード光ファイバを使用する場合, モード・コンディショニング・パッチコードが必要です。モード・コンディショニング・パッチコードの仕様は, 62.5 μm 光ファイバ用と 50 μm 光ファイバ用で異なることに注意してください。

5 初期導入時に必要な操作

5.2 初期導入時に必要な動作

5.2.2 初期導入時の操作概要

(b) 装置管理者のパスワードの設定

NOTE の内容を下記のように訂正します。

【訂正前】

NOTE

パスワードの文字数は、6 文字以上 16 文字以下としてください。(17 文字以上入力した場合、16 文字までがパスワードとして登録されます。)
 なお、英小文字のみのパスワードは使用できません。英大文字、数字または特殊文字を含ませてください。

【訂正後】

NOTE

パスワードの文字数は 6 文字以上を設定することをお勧めします。
 6 文字未満の文字を入力した場合はエラーを表示しますが、再度入力すれば設定できます。また、パスワードの文字数は 16 文字以下を設定してください。17 文字以上入力した場合は、16 文字までをパスワードとして登録します。
 なお、パスワードには英大文字、数字または記号を含むことをお勧めします。
 すべて英小文字のパスワードを入力した場合はエラーを表示しますが、再度入力すれば設定できます。

(c) ログインユーザ ID の追加とログインパスワードの設定

NOTE の内容を下記のように訂正します。

【訂正前】

NOTE

ログインユーザ名は 1 文字以上 8 文字以下としてください。
 パスワードの文字数は、6 文字以上 16 文字以下としてください。(17 文字以上入力した場合、16 文字までがパスワードとして登録されます。)
 なお、英小文字のみのパスワードは使用できません。英大文字、数字または特殊文字を含ませてください。

【訂正後】

NOTE

ログインユーザ名は 1 文字以上 8 文字以下としてください。
 パスワードの文字数は 6 文字以上を設定することをお勧めします。
 6 文字未満の文字を入力した場合はエラーを表示しますが、再度入力すれば設定できます。また、パスワードの文字数は 17 文字以下を設定してください。17 文字以上入力した場合は、16 文字までをパスワードとして登録します。
 なお、パスワードには英大文字、数字または記号を含むことをお勧めします。
 すべて英小文字のパスワードを入力した場合はエラーを表示しますが、再度入力すれば設定できます。

付録

付録 B ネットワークインタフェースの物理仕様

付録 B.4 イーサネット 1000BASE-X インタフェース

1000BASE-LX 物理仕様の注記（*1）を下記のように訂正します。

【訂正前】

表 B-7 1000BASE-LX 物理仕様

項目	物理仕様		
ケーブル種	マルチモード *1		シングルモード
コア/クラッド径	50 / 125 μm	62.5 / 125 μm	10 / 125 μm
伝送帯域	400MHz・km	500MHz・km	500MHz・km
発光中心波長	1.270 ~ 1.355 μm		
光送信電力（平均値）	-11.5 ~ -3.0dBm		-11.0 ~ -3.0dBm
光受信電力（平均値）	-19.0 ~ -3.0dBm		
光伝送損失（最大値）	7.5dB		8.0dB
伝送距離	2 ~ 550m		2m ~ 5km

*1 1000BASE-LX でマルチモード光ファイバを使用する場合，光ファイバによっては BER（ビット・エラー・レート）が上昇することがあります。このような場合には，モード・コンディショニング・パッチコードを使用することで，問題なく通信することができます。

【訂正後】

表 B-7 1000BASE-LX 物理仕様

項目	物理仕様		
ケーブル種	マルチモード *1		シングルモード
コア/クラッド径	50 / 125 μm	62.5 / 125 μm	10 / 125 μm
伝送帯域	400MHz・km	500MHz・km	500MHz・km
発光中心波長	1.270 ~ 1.355 μm		
光送信電力（平均値）	-11.5 ~ -3.0dBm		-11.0 ~ -3.0dBm
光受信電力（平均値）	-19.0 ~ -3.0dBm		
光伝送損失（最大値）	7.5dB		8.0dB
伝送距離	2 ~ 550m		2m ~ 5km

*1 1000BASE-LX でマルチモード光ファイバを使用する場合，モード・コンディショニング・パッチコードが必要です。モード・コンディショニング・パッチコードの仕様は，62.5 μm 光ファイバ用と 50 μm 光ファイバ用で異なることに注意してください。